

申請者住所	鳥取県米子市加茂町1丁目〇〇番地	申請者氏名	連合 花子
-------	------------------	-------	-------

申請者は、原則、被保険者本人または、被保険者と同じ世帯に属する世帯員です。

世帯の主たる生計維持者氏名	連合 太郎		
被保険者氏名	連合 太郎	被保険者番号 [1234567]	
申請事由	土産物店を経営しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により観光客が減少しており、収入が大幅に減少することが見込まれるため。		
添付書類	①保険金、損害賠償等により補填されるべき金額を証明するもの（国、都道府県、市町村からの各種給付金は含まれないものとする） ②状況により次のいずれかを添付 ア 主たる生計維持者の死亡等の場合 ・死亡診断書の写しまたは重篤な傷病の場合は医師の診断書等の写し イ 事業収入の減少の場合 ・所得税確定申告書、住民税申告書 青色申告決算書等の写し。（令和2年分） ・一定期間の帳簿や通帳等の写し ウ 給与収入の減少の場合 ・給与明細書の写し エ 年金収入の減少の場合 ・年金支払明細書の写し オ その他収入の減少の場合 ・収入減少の事由を説明する書類の写し		

令和2年中、令和3年中の収入額を記入してください。なお、補填収入には国、県、市から支給される各種給付金は含まないものとします。

令和2年中と令和3年中を比較したときに10分の3以上減少することが見込まれる収入について収入内訳を記入してください。申請前の期間は「実績」を、申請後の期間は「見込み」を記入してください。減少見込みの収入が複数ある場合は、減少率が一番大きな収入を記入してください。

主たる生計維持者に係る収入状況資料

収入金額

収入状況		令和2年の収入	令和3年の収入見込み		令和2年事業収入等内訳	令和3年事業収入等見込み内訳
事業収入等	事業収入	4,850,000 円	1,300,000 円	1月	500,000 円	100,000 円
	不動産収入	0 円	0 円	2月	500,000 円	100,000 円
	山林収入	0 円	0 円	3月	400,000 円	130,000 円
	給与収入	0 円	0 円	4月	400,000 円	120,000 円
	計	4,850,000 円	1,300,000 円	5月	400,000 円	150,000 円
補填収入等	保険金収入	0 円	0 円	6月	600,000 円	100,000 円
	損害賠償等収入	0 円	0 円	7月	600,000 円	100,000 円
	その他補填収入	0 円	0 円	8月	500,000 円	100,000 円
	計	0 円	0 円	9月	500,000 円	100,000 円
摘要				10月	250,000 円	100,000 円
令和2年（ 10 ）月より収入が減少しはじめた。				11月	100,000 円	100,000 円
				12月	100,000 円	100,000 円
				合計	4,850,000 円	1,300,000 円

前年の同月、過去複数年の同月等と比較して、収入が減少し始めた月を記入してください。

※1 の収入についての記入参考例

【確定申告書 B】

税務署長 令和 年 月 日 令和 0 年分の 所得税及びの 復興特別所得税の

住所 (又は 事業所 事務所 等)	個人番号
フリガナ	氏名
性別	職業
生年月日	生年月日

収入金額	事業	業	等	ア	課税される額
	業	業	業	イ	又は第三号
	業	業	業	ロ	配当金
	業	業	業	ハ	(特定増改築等)
	業	業	業	ニ	住宅借入金等特別控除
	業	業	業	ヒ	政党等寄附金等
	業	業	業	ヘ	住宅ローン減税特別控除
	業	業	業	ホ	住宅ローン減税特別控除
業	業	業	コ	その他	

営業収入・農業収入・
不動産収入の場合

【確定申告書 分離課税】

入金税額	期	特	分	イ	立 の 計 算 額
	限	定	分	ロ	
	課	分	タ	ハ	
	税	の	課	ニ	
	額	課	税	ホ	
	額	税	の	ヘ	
	額	税	の	ト	
	額	税	の	チ	
短期	一般	分	イ	その他	

山林収入の場合

【源泉徴収票】

令和 年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所	(受給者番号)	(個人番号)
種	別	支払金額	給与所得控除後の金額
除	税	の	合計額
(源泉)控除対象配偶者の有無等	控除の額	特定	老人
有	無	人	内
社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額

給与収入の場合
「支払金額」の金額